

みんなて まちづくり

豊田地区まちづくり協議会 広報 第22号

【事務局】

(令和3年6月発行)

住 所：下関市豊田町大字矢田149番地1

(豊田生涯学習センター内)

TEL：083-766-0775 (Fax 兼用)

メール：toyota.machizukuri@clock.ocn.ne.jp

在室日：火・木曜日 (9:00~17:00)



通常総会

令和3年度の通常総会は、昨年につき、コロナ禍で中止となり、書面での表決とさせていただきました。

その結果、代議員132名のうち、議案にご同意の方が115名、返送無しが17名でした。過半数66名以上の同意がありましたので、令和2年度決算及び令和3年度予算案は、原案通り承認されたことをお知らせいたします。

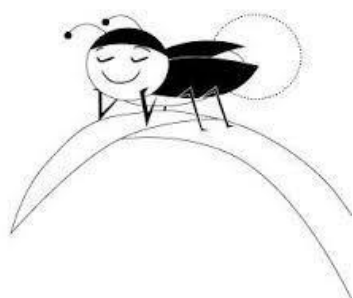
役員紹介

今年度の役員を紹介します。

色がついている欄が新役員、または所属団体が変わった役員です。

よろしくお祈りします。

NO.	役 職	氏 名	所 属 団 体
1	会 長	伊藤 修二	ふるさと豊田の歴史塾
2	副 会 長	白石 孝人	下関市商工会豊田町支所
3	〃	田中 達雄	豊田下地区自治連合会
4	〃	中野 博友	殿居地区自治連合会
5	〃	中野 哲行	下関保護区保護司会豊浦東支部
6	〃	西田 幸二	豊田自治連合会
7	〃	伊藤 孝之	西市小地域コーディネーター
8	〃	重村 正憲	豊田下公民館
9	事務局長	山上 博明	西市地区社会福祉協議会
10	会 計	小田 健一	(株)豊田ふるさとセンター
11	委 員	能埜 一哉	豊田中学校ふるさと協育ネット
12	〃	増田 勝公	下関市商工会青年部豊田町支部
13	〃	三戸 恵子	公募員
14	〃	山本 忠行	豊田町観光協会
15	〃	岡村 育雄	殿居地区スポーツ振興会
16	〃	河内 良治	公募員
17	〃	石田 正成	豊田中地区自治連合会
18	〃	石川 武人	豊田中スポーツ振興会
19	〃	津田 恒雄	豊田中地区社会福祉協議会
20	〃	福富 行男	公募員
21	〃	坂井 年昭	三豊公民館
22	〃	渡邊 直之	西市地区自治連合会
23	〃	藤本 貴司	西市公民館
24	〃	吉村 源治	豊田下地区自治連合会
25	〃	相原 英嗣	青少年健全育成豊田下地区民会議
26	監 事	福田 正志	下関市社会福祉協議会豊田支所
27	〃	笠田 幸美	J A殿居女性部





まちづくり計画書製本

昨年度策定事業として、今後5ヶ年（令和3年度～令和7年度）の目標を見据えて、豊田町をどのようなまちにしていくか、プロジェクトチームを立ち上げ、議論しながら『豊田地区まちづくり計画書』としてまとめてきました。

プロジェクトチームのメンバー選出にあたっては、今回女性や、他地区から越してきて豊田町に住んでいる若い人にもお願いしました。

プロジェクトチーム	リーダー	中野哲行（ネットワーク豊田中）
	サブリーダー	中野博友（ネットワーク殿居）
		下口弘美（豊田中）
		栗田沙織（豊田下）
		島崎鉄士（豊田町観光協会）



上記のメンバーで昨年度より活動してきました。

本計画書は、本来通常総会での議決事項となっていますが、コロナ禍のため書面表決により議決され、承認されましたので、今年度製本することとなりました。

めざす豊田地域の将来像は、皆が大きく心をひらき、まちの内からも外からも

“やっば ここに住みたいまち 豊田” です。

キーワードは「ひらく」で、以下の4つのひらくとしました。

- ◇ ひらくその1・・・こころを開く
- ◇ ひらくその2・・・人をひらく
- ◇ ひらくその3・・・まちを拓く
- ◇ ひらくその4・・・未来を拓く

このまちづくり計画の策定を契機に、貴重な地域資源をさらに活用し、人のつながりをもっと広めて、若者が定着できる、元気のある住みよいまち豊田地域にするために、みんなで英知を出し合い実践していきたいと思ひます。

なお、このまちづくり計画書は200部製本し、構成団体の代議員の皆様へ配布することになります。



シモノセキキラキラプロジェクトチーム活動開始

豊田中央病院が今年度より、地域との交流を図るため、豊田地区まちづくり協議会に入会されました。

豊田地区まちづくり協議会は昨年度より、豊田発『シモノセキキラキラプロジェクト』に参加しています。

このプロジェクトは、“**豊田町の医療・福祉の担い手をどのように育てるか？地域みんなで考えてみませんか？**”をテーマに、県へき地医療支援部・下関市保健部・豊田中央病院・豊田保健センター・山口大学国際総合科学部・市社協・地域包括支援センター・豊田町観光協会・豊田地区まちづくり協議会のみなさんで構成されたプロジェクトチームです。



Zoom会議

4・5月に2回プロジェクト会議がありましたが、コロナ禍のため、オンラインによるZoom会議となりました。地域との交流の手始めとして、豊田中央病院入り口に花壇を作ろうと計画し、6月8日（火）山口農高西市分校の生徒・豊田中央病院職員・当まち協ネットワーク豊田町のみなさん

で畝づくりを行い、6月15日（火）には、120本の花苗を共同で植えることができました。花苗植えには、キラキラプロジェクトチームの山口大学生2人も参加しました。



畝づくり

へき地医療の

中心である豊田中央病院が存続し、充実した医療ができるよう支援したいと思います。



6月15日に花を受取り、各地区に持ち帰ったので、これから各地区の花壇も、皆さんの目を楽しませてくれることでしょう。



花植作業



令和3年度の活動

新型コロナウイルスの影響がどのようになるか予測できませんが、今後の状況を見ながら事業を進めていきたいと思ひます。

収入予算

		予算額	
収入	交付金	2,659,000	市交付金 2,289,000+策定 100,000+地域力アップ 270,000

支出	運営	1,192,000	賃金、通信運搬費、機器使用料他
	活動	1,467,000	

活動計画

区分	事業名	事業概要	実施時期	予算額(円)		
活動	全体事業	・講演会の開催	情報の収集	落語会 8月	50,000	
		・広報紙の発行	活動報告と情報発信	年4回	60,000	
		・ホームページの管理運営	インターネットによる情報発信		60,000	
	グループ事業	ふれあいグループ	・有害鳥獣被害の防止及び農林業振興を図る			10,000
			・イベント広場建設			5,000
			・新年互礼会		1月初旬	30,000
			・LINE@	スマートフォンによる町内情報の伝達		56,000
		グふるさとグループ	・グラウンドゴルフ大会の開催	豊田湖畔公園で地区内交流大会を開催	11月	120,000
			・ホテル籠製作技術の伝承			16,000
			・ロックフェスティバル	ジビエPR	10月	100,000
		すこやかグループ	・健康づくり	ウォーキング	ウォーキング 9月	30,000
			・花いっぱい運動の充実	花苗・肥料他	春・秋	400,000
			・サイクルタウン計画	自転車の正しい乗り方教室	7月	25,000
			・招魂場の整備	草刈り、樹木伐採		30,000
			・学習支援	行事の支援		5,000
	・自由枠 各団体からの提案分	役員会で選定		100,000		
	・まちづくり計画書製本	200部作成		100,000		
	地域力アップ事業	仮称「豊田の古道」編集・製本	12月	270,000		
計				1,467,000		